

学 会 等 発 表 実 績

委託業務題目「ウェアラブル ICT 技術と隣保制度を利用した健康増進プログラムの開発」

機関名 国立大学法人 京都大学

1. 学会等における口頭・ポスター発表

発表した成果（発表題目、口頭・ポスター発表の別）	発表者氏名	発表した場所（学会等名）	発表した時期	国内・外の別
Toward Social Hospital - snapshot of medial infomrmation technologies	黒田知宏	Joint CBU-BCBU Summer School	2014/8/25	国外
健康維持のための行動変容を働きかけるソーシャルシステムの開発	鈴木真生, 江指未紗, 若尾あすか, 松村耕平, 野間春生	ヒューマンインタフェースシンポジウム	2014/9/10	国内
行動センシングがもたらす医療・健康情報の分解能向上	黒田知宏	電気四学会関西支部専門講演会	2014/10/21	国内
ウェアラブル ICT 技術と隣保制度を利用した健康増進プログラムの開発	黒田知宏	厚生労働科学研究 循環器疾患・糖尿病等生活習慣病対策総合研究成果発表会	2015/1/20	国内
Nagahama Walk -Gamified Event by Mobile ICT and Collective Responsibility	黒田知宏	GASEL Project Finland-Japan Workshop	2015/1/23	国内
ウェアラブルコンピューティングとユビキタスコンピューティングの医療応用の今	黒田知宏	医療とニューメディアを考える会	2015/2/24	国内
ぐるペコ:生活の中でさりげなく 運動量を増加させるシステム	鈴木真生, 若尾あすか, 江指未紗, 西原美夏, 松村耕平, 野間春生	インタラクシオン 2015	2015/3/5	国内
医療のナイキスト周波数を上げるために - 電子カルテはビッグデータなのか	黒田知宏	日本医療情報学会関西支部講演会	2015/3/14	国内
情報技術は医療をどう変えようとしているのか	黒田知宏	情報処理学会全国大会	2015/3/17	国内

2. 学会誌・雑誌等における論文掲載

掲載した論文（発表題目）	発表者氏名	発表した場所（学会誌・雑誌等名）	発表した時期	国内・外の別

(注1) 発表者氏名は、連名による発表の場合には、筆頭者を先頭にして全員を記載すること。

(注2) 本様式は excel 形式にて作成し、甲が求める場合は別途電子データを納入すること。